あなたの働く権利は誰にも奪われてはいけません

米国司法省
公民権局
移民関係不当雇用行為
特別検察官室

私が差別を受けた時にやったのは...
特別検察官室(OSC)に連絡したら
すぐに無料で助けてくれたわ。

電話番号を探してみましょうね。

われわれは差別されたと思います。
これを解決していただきたいのですが。

事実関係をすべて説明してください。
すぐに調査を始めます。

数日後に....

雇用差別の件はあれからどうなったの

勝ったわ。
弁護士が雇用主を説得して雇ってもらえたの。

その上、われわれが働けなかった期間の分まで雇用主から払ってもらえたんだ。

ひとつだけ雇用主が意地悪をするかもしれないと心配だったわ。
でも幸い何も起こらなかったの。
司法省の弁護士たちがいつも守ってくれる体制だったからね。

そうならなくて本当によかったわ。

働く権利は誰にも奪われないようにしましょう

あなたも同じようにしてください。
もし雇用差別を受けたと思った場合はすぐに電話をください。
番号は1-800-255-7688
聴覚障害者用TDDは
1-800-237-2515
ワシントンDC内から電話する場合は(202)616-5594
TDD(202)616-5525です。

または手紙で Office of Special Counsel (OSC)
Civil Rights Division — NYA
950 Pennsylvania Ave., NW
Washington, DC 20530